

記録書 No.18
(2015 年 1 月 19 日～2015 年 2 月 5 日)

2015 年 2 月 6 日
乃村研究室 B4
藤田 将輝

0. 前回ミーティングからの指導・指摘事項

(1) 特になし

1. 実績

1.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

(A) 参考文献の読解	(50 % , +0 %)
(B) 使用する共有メモリ領域の検討	(75 % , +0 %)
(C) NIC のデバイスドライバの改変箇所の調査	(50 % , +0 %)
(D) NIC ドライバの改変	(100 % , +20 %)
(E) 特別研究報告書	(100 % , +40 %)
(F) 発表スライドの作成	(50 % , +50 %)

(2) 開発に関する項目

(A) 自動ビルドスクリプトの作成	(95 % , +0 %)
(B) debian での Mint の構築	(50 % , +0 %)

(3) New 打ち合わせ (1/20,2/5)

1.2 研究室関連

(1) 全体ミーティング (1/19)

2. 詳細および反省・感想

2.1 研究関連

(1E) 特別研究報告書を作成し、提出した。特別研究報告書作成にあたって、ご指導してくださった乃村先生、先輩の皆様、本当にありがとうございました。今は、スライドの作成をしている。自身の研究を理解してもらえるように、話の流れを意識して作成する。

3. 今後の予定

3.1 研究関連

(1) 研究テーマに関する項目

- (A) 参考文献の読解 (2月下旬)
- (B) 使用する共有メモリ領域の検討 (2月中旬)
- (C) NIC のデバイスドライバの改変箇所の調査 (2月中旬)
- (D) 発表スライドの作成 (2/10)

(2) 開発に関する項目

- (A) 自動ビルドスクリプトの作成 (2月中旬)
- (B) debian での Mint の構築 (2月中旬)

(3) 第 270 回 New 打ち合わせ (3/3)

(4) 第 17 回 New グループ開発打ち合わせ (2/16)

3.2 研究室関連

- (1) 乃村研ミーティング (2/6)
- (2) 全体ミーティング (2/17)
- (3) 研究室配属説明会 (3/2)

3.3 大学関連

- (1) 特別研究報告書締切 (2/6)
- (2) 平成 26 年度特別研究報告会 (2/13)

4. その他

先日、約 3 年間続けたアルバイトである個別指導塾の講師を 2 月末で辞めることを責任者に伝えた。3 年間継続して教えていた生徒は、出会った頃は中学 3 年生だったが、今は高校 3 年生である。その生徒は進学先が決まり、下宿先も決めたと言っていた。さらに、その生徒は卒業まで引越しのアルバイトをするとも言っていた。立派に成長していて誇らしい気持ちになった。同時に、もう生徒と関わることがなくなるため、寂しい気持ちにもなった。子を持ったことはないが、親心のようなものを感じた。また、人の成長に携われたことは大きな財産であると感じた。私が塾を辞めるまで、残された授業に精一杯取り組む。